

近畿で都築君(工田)優勝

高校総体 陸上競技男子1500メートル

全国高校総体陸上競技の近畿予選が14、17日、大津市の皇子山総合運動公園陸上競技場であり、男子1500メートルで田辺工業3年の都築勇貴君が3分50秒89を記録し、優勝した。男子5000メートルでは田辺工業3年の野村優作君が6位に入賞。都築君と野村君は8月1、6日に三重県伊勢市であるインターハイへ出場する。

14分32秒39を記録し、6位以内を与えられるインターハイの出場権を得た。都築君は14分36秒76で7位に入賞。2人とも県大会の記録を上回った。

野村君は「思い通りのレース展開にはならなかったけど、諦めずに走ることができた。全国に向けて暑さ対策や過ごし方などをしっかり準備したい」と話している。

野村君も全国へ

男子5000メートル6位

都築君は県大会2位で近畿大会へ出場した。近畿では予選1組を3分53秒69で1位通過し、15人による決勝ではさらにタイムを縮め、県の高校

記録を更新した。

都築君は「優勝のイメージを強く持ち、県の高校記録を更新しようと思った。全国では3年間の集大成として悔いが残らないようベストを尽くしたい」と話している。

野村君は男子5000メートル



都築勇貴君



野村優作君